



令和8年度 御所東小学校 学校経営グランドデザイン

京都市の目指す子ども像

伝統や文化に学び、次代と
自らの未来を創造する子ども

「主体性」「社会性」の育成
「自ら学ぶ力」「自ら律し、協働する力」
を高める

小中一貫教育の目標（京都御池中ブロック）

未来に輝く
小中一貫コミュニティ・スクールの創造

夢やあこがれをもち、自らの未来を切り拓き、
よりよい社会を創造していく児童・生徒
「駆動して働く読解力～変化する時代を自ら切り拓くために～」

学校教育方針

夢に向かって輝く未来を創る子どもの育成

子どもたちが生きる社会がどのように変化しようとも、自分を発見し、仲間と共に夢に向かって未来をたくましく切り拓いていく力（問題解決能力）を育む。また、地域・家庭と協働し、子どもたちの可能性を引き出し、よりよい人生やウェルビーイングな社会を創造することができるために必要な資質・能力を育んでいく。

めざす教育

確かな学力を育む教育

豊かな人間性・健やかな心と体を育む

自立

協働

○探究力

○社会性 ○対話力

情報活用能力

探究する子

やさしく、たくましい子

めざす子ども像

めざす教職員像

共に学び、共に考える教職員

子どもに寄り添い、一人一人の可能性を伸ばす教職員

学校教育目標

笑顔 夢 ひらめきいっぱい御所東

探究的な学習プロセスの中で、情報活用能力を働かせ、自己調整をしながら、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考える。
情報活用能力を働かせ、目的に応じて、豊かに表現する力を身につける。

日常の学習活動や行事、きずな活動等を通して、自己有用感や尊重し合う心を培い、多様な他者との関わりを大切に、協働することができる力を身につける。

地域・家庭・教職員

地域と共にある学校 コミュニティ・スクール
御所東コミュニティ

学校と地域が双方向の信頼関係を深め、教育力を相互に高め合い、子どもたちの豊かな学びと育ちの創造を図っていく。共にあせをかき、共に感動し、共に子どもの成長を喜び、咲（わら）い合う。

家庭での自学自習の習慣化

声かけシャワー

きずな活動